

令和3年7月16日

匿名加工情報の作成及び第三者提供について

当院では、福岡県から認知症医療センターの指定を受け、地域の認知症患者さんの診断・治療・ケアを行っていますが、中には重い行動障害を伴った方もおられます。

残念ですが、治療上やむを得ない場合に限って、精神保健福祉法の下で身体拘束を行う場合があります。この身体拘束を最小限にするために、当院で撮影した脳のMRI画像を第三者に提供し、AIの技術を使って将来の身体拘束が必要になる可能性を予測できる仕組みを開発予定です。

これが実働すれば、院内で予測確率を共有することができ、不要な身体拘束が行われていないかチェックし、高確率に身体拘束が必要になりそうな患者さんにはケアを手厚くするなど先手で身体拘束の予防が可能になります。

匿名加工情報の提供の方法

氏名、住所、電話番号を除き匿名化したうえで、性別、年齢と画像データを暗号化後、第三者に提供しています。提供先が運用管理するサーバへのアップロードまたは、外部記録媒体を郵送する方法で提供します。

匿名加工情報の安全管理

作成した匿名加工情報は、担当職員以外のアクセスを禁止し、利用目的を制限するなど、適切に管理しています。

匿名加工情報に関する問合せ窓口

当院における匿名加工情報の作成及び第三者提供等についてのお問合せは、医事課受付までお申し出ください。

医療法人牧和会 理事長 牧 聡